

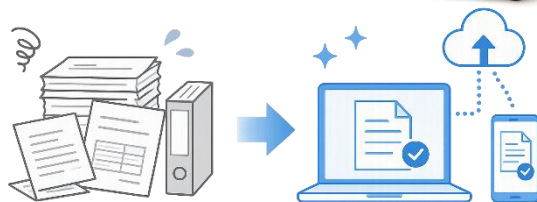
# POSレジ、勤怠管理、販売管理、グループウェアなど AIツール、IT・IoTツールを導入して業務改善



## 和歌山市生産性向上ツール導入補助金

生産性向上を目的としたAIツール、IT・IoTツールの導入に係る費用の一部を補助します。

補助上限額 50万円  
補助率 1 / 2



### 受付

令和8年10月1日から（予算枠に達し次第、募集を終了します。）

### 対象ツール

#### AIツール

下記に該当するもの（いずれも汎用的なツールは除く）

※chatGPTや表計算ソフトなど汎用性の高いものは対象外

大量のデータから規則性等を学習し、与えられた課題に対して推論又は回答を行う機能を有する生産性向上に資するもの

#### IT・IoTツール

予約、販売、顧客管理、人事・給与管理、受発注管理などの機能を有する生産性向上に資するもの

### 対象経費

・ソフトウェア購入費      ・機械器具購入費（ソフトと一体のものに限る）  
・保守・サービス費      ・クラウド利用費      ・外注費・委託費      ・研修費

### 対象者

次の要件をすべて満たす、市内の中小企業者

- (1) 市内に事務所を有すること。（法人の場合）  
市内に住所及び事務所を有すること。（個人の場合）
- (2) 市税を完納していること
- (3) 暴力団等の反社会的勢力と関係がないこと
- (4) 令和8年度の本補助金及び令和7年度の和歌山市デジタルツール導入支援補助金の交付を受けていないこと



**事業計画書は、和歌山県よろず支援拠点や和歌山商工会議所などの支援機関の確認を受ける必要があります。**

本補助金の申請には、支援機関等の支援を受けて作成した事業計画書の提出が必要です。

事業計画書には、計画期間終了時における労働生産性の伸び率が、申請時の直近決算期と比較して2%以上となる見込みを記載する必要があります。



**事業計画書の作成には時間を要するため、補助金の利用をご検討の方は、お早めにご相談ください。**

#### よろず支援拠点とは

国が全国に設置する無料の経営相談機関です。

売上拡大や経営改善など幅広い経営課題の解決に向けた支援を行います。

ご相談される場合は、拠点内の生産性向上支援センターへご相談ください。

#### 商工会議所とは

地域の商工業者を会員とする地域総合経済団体です。

経営相談や、各種支援制度の紹介など、事業者の経営基盤の強化を支援します。

### 申請から補助金受領までの流れ

1

#### 事業計画書作成



支援機関等の支援を受けて事業計画書を作成し、確認を受ける

2

#### 申請書提出



必要書類を添えて和歌山市へ申請（郵送または窓口持参）

3

#### 審査・交付決定



市による審査後、交付決定通知

4

#### ツール導入・実施



交付決定後に事業を実施

5

#### 実績報告・交付



事業完了後、実績報告の審査後、補助金を交付

＜問合せ先＞ 和歌山市商工振興課

電話：073-435-1233

メール：shoko@city.wakayama.lg.jp

申請書類や、その他詳細は  
和歌山市ホームページをご覧ください。

